

2月20日(土) 10:00~12:00「オンラインフリートーク・No.2」を開催しました。当日は10名(会員)の方にご参加いただきました。

今回の内容は「手話クイズ」(30分)と「フリートーク」(90分)。手話クイズは、一例を挙げると、「口突猛進」…口の中に入る動物を手話または指文字で答えるというもので、15問用意しましたが、あっという間に答えがでました。



## フリートーク

### 「ワクチンの接種にあたって、心配ごとや困りごとはありますか？」

Aさん：北区ではホームページに「ワクチン接種体制」が発表された。北区独自の取り組みとしてワクチン接種センターが3ヶ所設置される。3月に接種券が発送され、4月から高齢者(65歳以上)の接種が始まるらしい。問診票は書き込むだけならよいが、何か聞かれたときに聞き取れるか不安。

Bさん：かかりつけの医院に年寄がたくさん集まって、そこで感染に罹るらしい。ワクチン接種について、新宿区ではまだ新しい情報は入ってきていない。

Cさん：草加市は何一つ説明もない。

Dさん：副反応があるかもしれないと思うと怖い。

Eさん：荒川区も北区と同じような体制らしい。母も私も難聴。母を連れていっても、聞き取れないことがあると困るので妹に頼む予定。

Fさん：副反応があるかもしれないと思うとためらう。

Gさん：練馬区の場合はかかりつけの病院になる。かかりつけの病院は耳鼻科の病院しか知らないの、これから探そうと考えている。ワクチンの入ってくる予定量が少ないのではないかな。

Hさん：聞こえない人に手話通訳者が同行することもある。通訳者は人と接する機会が多いので、早くワクチンを打ちたいが、年齢からすると最後の順番なので怖い。

Iさん：ワクチンを強いて打ちたいとは思わない。効果があるのか疑問。

### 「コロナが収束したら何をしたい？」

多かったのが「リアルに会いたい」「おしゃべりやランチ、飲み会をしたい」「旅行に行きたい」

### 「今読んでいる本・お勧めしたい本は？」

\* 斎藤幸平著『人新世の「資本論」』 \* 岩波新書『SDGs-危機の時代の羅針盤-』 \* 岩波新書『ドイツ統一』  
\* 三浦しをん著『風が強く吹いている』 \* 城山三郎著『雄気堂々』 \* 『アンリ・カルティエ・ブレッソン伝』  
\* 村上春樹著『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』 \* 村上春樹著『一人称単数』 \* 『日帰り山歩きベスト130』

### 「見たい映画・お勧めしたい映画は？」

\* 「咲む」 \* 「ふたり～あなたという光～」 \* 「鬼滅の刃」  
\* テレビドラマ「アボンリーへの道」

### 「最近行った場所で心に残っているものは？」

\* 目黒の自然教育園で咲き始めていた「ふきのとう」  
\* 国立科学博物館で見た「フタバスズキリュウの骨」



(画像はホームページよりお借りしました)